



バギオでの青少年会議から [上左]千葉の青年の文化紹介 [上右]参加者200名 [下左]野外活動 [下右]帰路出発の祈り



千葉 YMCA ニュースボード

2014年2月1日 第182号

www.ymcajapan.org/chiba/

3リーダー、ケソンシティへ

千葉 YMCA はフィリピンのケソンシティYMCA とパートナー関係にあり、30 年来の交流を重ねています。先方では毎年暮にルソン島北部の山の避暑地バギオで大規模な青少年研修キャンプを行い、未来の指導者を育成しており、そこに千葉の青年の参加・交流を待っています。この暮、千葉の学生リーダー3名がフィリピンを訪問、このキャンプ「青少年会議」に参加し、ケソンシティでのホームステイを経験してきました。

3人とも海外は初めてで、異文化との触れ合いに驚きと感激の連続、得がたい体験を得てきました。これは今後の人生に、YMCA での活動に、大きな糧となることでしょう。

(報告会 1月25日午後2時から千葉センターで。)

この交流は参加者の自己負担が主ですが、千葉 YMCA 国際事業基金(鈴木基金)からの補助と千葉ワイズメンズクラブからの支援がありました。なお、昨秋のフィリピン中部の災害に当たり、ケソンシティYMCA は市に協力して救援活動を開始、それが長期化する中でのキャンプでした。しかしその苦労は見せずに温かく受け入れてくださった同 YMCA 職員・ボランティア・ホームステイホストの皆様に、深く感謝したいと思います。

◆冬キャンプが終了

雪に恵まれた尾瀬戸倉でのスキーキャンプ、工夫を凝らした千葉市少年自然の家でのシーズンキャンプとも、多くの参加者を得て成果を挙げることができました。キャンプのリピーターが増えています。メンバーの中から将来のリーダーが輩出する日を期待しましょう。間もなく春休みのキャンプの受付が始まります。

◆国際協力募金にご参加ください

国際協力募金は1月末締切です。こ

の募金の成果の半分は、日本 YMCA 同盟を通じて世界の YMCA の社会貢献活動に役立てられ、もう半分は千葉の鈴木基金に積み立てて、青年の国際交流・協力活動に活かされます。

◆会員アンケートの結果

会員皆様へお願いしたアンケートの回答は少数でしたが、「会員の集いをもちたい」「奉仕活動に参加したい」との声が何人もの方から寄せられました。今からでもご希望・ご提案をお送りください。総会の企画などに生かします。

◆協力関係にある団体の情報

千葉ワイズメンズクラブ例会

2月8日(土)夕6時、千葉センター卓話「スペシャルオリンピックスとは」軽食を共にし、お話を聞きます。

ちば市国際ふれあいフェスティバル

2月9日(日)10時-15時、きぼーるで(YMCA もブースを出します)。楽しい催しです。どうぞお出かけください。

○千葉センター 043-222-3811

○柏センター 04-7162-3711

○船橋地域デポ 047-425-6366